

みなとし

～南三陸のたからもの～

世界最古のベレムナイト化石発見!!



令和4年4月1日、広島大学の児子修司（にこしゅうじ）博士と東北大学総合学術博物館の永廣昌之（えひろまさゆき）協力研究員の研究チームが論文を発表。
1990年頃に歌津平成の森の大沢層から採集されたベレムナイト化石が、世界最古の新属・ベレムナイト類であることを明らかにしました。
中生代を代表する海生動物化石で、現代のイカに似た矢のような形の化石です。これまでは約2億3千5百万年前の後期三畳紀からベレムナイトが出現したと考えられていましたが、今回はそれより1千万年余りさかのぼり、約2億4千8百万年前の地層である大沢層から見つかりました。
世界最古のベレムナイト化石として、その発生や世界の海に生息域を広げていく過程を考える上で大変重要な成果です。児子博士と永廣協力研究員はこの化石を、採集した高泉幸浩（たかいずみゆきひろ）氏の名前にちなみ、ベレムナイト新属・新種の「トウホクベルス・タカイズミイ」と学術記載・公表しました。
現在は仙台市の東北大学総合学術博物館に展示されており、今後、本町においてもレプリカを展示する予定です。

ご存知ですか？
文化財保護のこと

土地に埋もれている昔の建物跡やそれに伴う土器・石器などは町の大切な文化財です。一旦壊してしまえば二度と元に戻すことができません。これから住居の新築や土地の造成・改良などをお考えの場合は、必ず教育委員会にご連絡ください。

☎ 教育委員会事務局生涯学習係 ☎46-1341

森里海ネイチャーだより アカモクの海中林

南三陸の海には、背の高い立派な海の森や草原が広がっています。その代表格が、アカモクが作る海中林です。アカモクは細長い浮き袋のついた葉をたくさんもつ海藻で、その浮力でまっすぐ水面に向かって伸びる大型の海藻です。背の高いものは6mを超えることも。日本海側の地方ではギバサと呼ばれ、重要な食料にもなっています。

写真は、樺島周辺の見事なアカモクの海中林です。林の中には、魚たちの他にも、エビやカニの仲間がたくさん暮らしていて、まるで生きものたちの高層マンションです。

アカモクの寿命は一年で、春の終わりになると根元から切れて、海表面を漂う「流れ藻」となります。沖に出たものは、サンマやサヨ



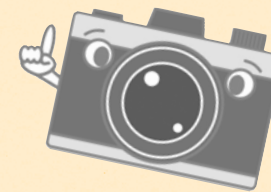
リ、トビウオの重要な産卵場所となります。その後、役目を終えた流れ藻は、深海深くに沈み、分解されずに残ることがわかってきました。このように、光合成で吸収した二酸化炭素を深海に輸送する海藻類は、「ブルーカーボン」と呼ばれ、地球温暖化を食い止める重要な役割として最近熱い注目を集めています。

☎ 南三陸町自然環境活用センター ☎25-9703

広報担当からのお知らせ

この広報5月号は、4月18日現在の情報です。新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、この号でお知らせしているイベントなどが中止や延期となる可能性があります。

その際は、町HP、防災行政無線やフェイスブックなどでお知らせしますので、ご了承くださいますようお願いいたします。



みなとし

百寿のお祝い 千葉としをさん(歌港)



3月17日に百寿を迎えた千葉としをさんに、町からお祝い金と花束が贈られました。

としをさんは、果物やかぼちゃの煮物が好きだそうで、一番好きな食べ物はエビフライだそうです。

としをさんは、お子さんが5人、お孫さんが10人、ひ孫さんが13人いらっしゃるそうで、ご家族もご長寿を喜んでいることでしょう。

としをさん、いつまでもお元気で。百寿おめでとうございます。

百寿のお祝い 鈴木ヤチヨさん(志荒西)



3月28日に百寿を迎えた鈴木ヤチヨさんに、町からお祝い金と花束が贈られました。

ヤチヨさんは、猫と甘いものが好きで自分でご飯を食べるなど、なんでも自分でやるようにしていることが、ご長寿の秘訣なのではないかと職員が話していました。

ご家族に会うことが一番の楽しみで、会っているときは一番いい顔をしているそうです。

ヤチヨさん、いつまでもお元気で。百寿おめでとうございます。

お詫びと訂正

広報4月号で掲載した内容に一部誤りがありました。深くお詫びし、次のとおり訂正します。

- ・9ページ「私が春休み防災無線放送を担当しました」6行目（誤）西條さん →（正）西城さん
- ・9ページ「百寿のお祝い 山内ゆき子さん(志荒西)」4行目（誤）きよ子さん →（正）ゆき子さん

新しい体育館で 入学式が行われました



4月9日(土)に情報ビジネス科第27回・普通科第77回の入学式が行われました。新しい制服に身をつつんだ新入生49名が旭桜坂の坂を登り、これから始まる高校生活に胸を膨らませていました。入学式が行われた第1体育館は、2月に完成したばかりで、木の香りと最新鋭の設備を有する素晴らしい体育館です。旧第1体育館は、これまで50年余りにわたって志高生の新たな学校生活と新たな旅立ちを見守ってきました。新体育館では、これからの100年に向けて新入生とともに新しい歴史が作られていくことでしょう。